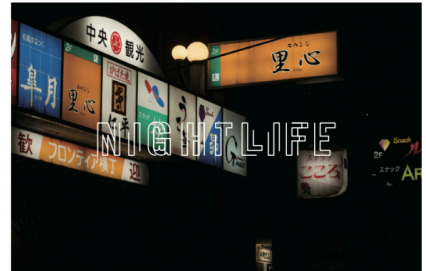




## 住民の数だけデザインがある、地元ワークショップで生み出されるダイナミックロゴとVI

佐賀県武雄市の地域創生プロジェクト『TAKEO MABOROSHI TERMINAL』のシンボルマークは武雄市の楼門を象徴的に図案化したものをベースとして、一定の条件を入力すると自動でロゴが生成される「ジェネラティブデザイン」を採用しました。



イメージに合わせて変化するシンボルマークの曲線は「多様性」「変化」「温泉」を表し、さらにプロジェクト名の「まぼろし」感を想起させる字体となっています。そして、ロゴタイプは港町の貿易に実際に使われていた伝統的な書体をベースにオリジナルで作成しました。

このジェネラティブデザインに必要な要素は「言葉」と「イメージ（写真）」。武雄市の住民ひとりひとりが思い描くそれぞれの「武雄の言葉」、「武雄のイメージ」という組み合わせから生まれる唯一無二のVI（ヴィジュアルアイデンティティ）を、街の魅力としてそれぞれが発信していくことができるようになります。

2015年12月から行っている地元ワークショップでも今後VIについて取り扱い、武雄市の地元住人から寄せられた多様な言葉と写真を用いたVIを制作する予定です。

### まちづくりエイティブについて

株式会社まちづくりエイティブは、アートやカルチャーといったクリエイティビティを活用した事業展開や、地域の特性に合わせた持続的なエリアマネジメントを行う、全国で活動しているまちづくり会社です。創造的な人々が集まる「仕組みづくり」、暮らしを共有しながら地域と密着したアクションを起こす「場の創出、提供」といった地域密着型ソーシャルビジネスを通して、まちの歴史を踏まえながら新たな価値を生み出す、未来の世代へと引き継げるまちづくりを目指しています。また、地域に古くから残る建物に新たな命を吹き込み、住まい手と共に価値を育むことで、エリア全体の価値向上にも貢献しています。

なお、武雄市においては2016年度に「武雄市まちなみ創造加速化事業」を受託し、北部市街地エリアを中心に新たな賑わいの創出に取り組んでいます。

### 本リリースに関するお問い合わせ/取材のご依頼

株式会社まちづくりエイティブ

E-mail : info@machizu-creative.com

広報担当 直通MOBILE : 080-3248-7461 (月曜日 - 金曜日)

本社TEL : 047-710-5861 (定休日: 火曜日・水曜日)

担当 : 金澤・斉藤